

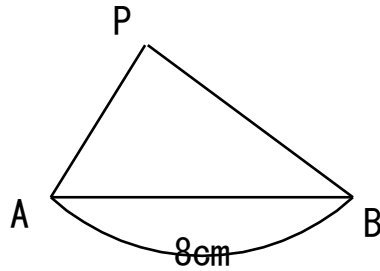
(問題先頭の丸文字は問題を解ける学年を示し各学年で学ぶ項目は全てその学年に含めます。)

(問題が G : 良い、A : 基本、D : 代表的、S : 新規性、H : 高水準、F : 標準的)

★ (40点必須)、★★ (60点必須) ★★★ (75点必須)

① : ★154 a 020130 j i 1507 h z 難易度2

右の図のように、長さが8 cmの線分ABの上側に点Pをとり、
 $\triangle PAB$ の面積が 16 cm^2 であったとする。この三角形を面積と
 底面ABの位置を変えないで、形だけ変えていくと、
 頂点Pはどんな図形を描くか。又作図せよ。



問題の解き方と復習のポイント

ポイント＝三角形の面積は＝底辺×高さ÷2である。

底辺の長さが変わらないので底辺から同じ高さの位置に点Pがある。

平行線の書き方は平行四辺形を書くと良い。(ひし形が最も書きやすい)

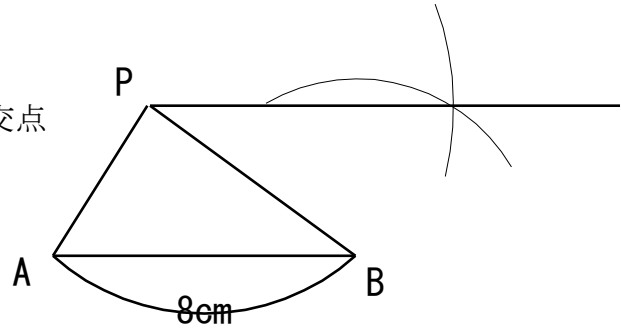
即ち底辺の長さが変わらず面積が等しいときは三角形の高さが等しいということ。

PはABから常に等しい距離である。

(PはABに平行な線のアつまりである。)

作図右図

Pを中心に半径ABの円弧を書き、
Bを中心に半径PAの円弧を書きそれらの交点
とPを結ぶ直線上にある。



ひし形で作図したもの

